#### アレルギー診療は"謎解き"

先日の東京国際フォーラムで行われた第 65 回日本アレルギー学会での教育セミナーでの島根大学医学部 皮膚科の千貫先生のお言葉です。

私も、患者さんのお話の中から、限られた診療時間の中で、キーワードを引き出せる様、質問を矢継ぎ早にします。

"昨日は何を食べましたか?"

"何か新しい化粧品を使いましたか?"

"お薬は何か飲んでいますか?"

"どこにいきましたか?"

"日焼けをしましたか?"

"食べた後に運動、入浴などしましたか?"

"寝不足ですか?"

"ストレスはありますか?"

"疲れてませんか?"

等々、病歴から原因となるアレルゲンを特定すべく、推理をしていきます。

上から順番に、

食物アレルギー

接触性皮膚炎

薬剤性アレルギー

花粉症•花粉性皮膚炎

日光過敏症

運動誘発アナフィラキシー

睡眠不足

疲労

と、すべてじんましんや皮膚炎の原因となるものです。

周囲に存在する物全てを検査する事はできないので、患者さんのお話から推理をして、特異的 IgE 検査や皮フのプリックテスト、パッチテストなどをします。

しかし、これらの原因を検索しても、じんましんの原因として特定できるのは、2.3割くらいであると言われています。

蕁麻疹には、抗ヒスタミン剤という、インペアードパフォーマンスといわれる眠気も最近は少ないタイプの薬が開発されているので、うまく使えば、たいていの症状は抑えられます。

あとは、規則正しい生活をすることを強くお勧めしています

## ちょっとスレイク ショウギョウイブ

紫外線も強くなるこの季節におすすめなのが エンビロンのビタミントリートメント。

紫外線によって失われるビタミン A を浸透させ、 お肌の修復をしてくれます。

さらに、フォトフェイシャル、インディバ、ピーリングなどに 組み合わせて頂くのもおすすめです!

四条院に2台ございますのでお友達と一緒でも

可能になりました。

是非、この夏一度お試し下さい



1949年 1945年 1945年

### くみこクリニック

医療法人 司美会 くみこクリニック

HP: http://www.kumiko-clinic.jp/

電話番号: 075-712-8615

# 美★通信 Vol.9

発行:2016年8月

二

クでは

位なの

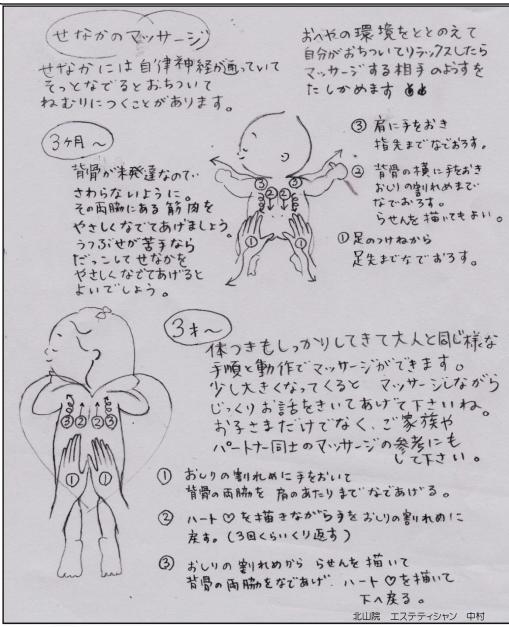




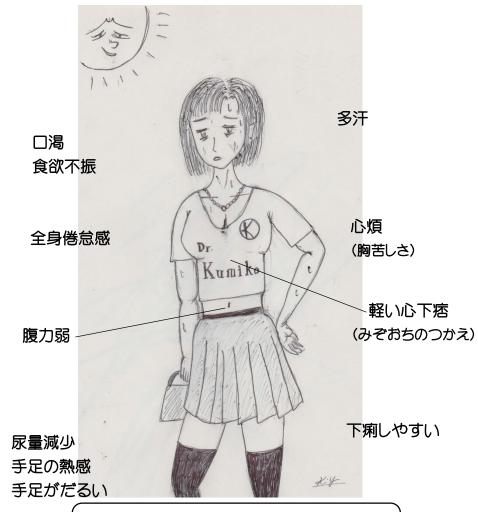




### 暑い夜、子どもさんがなかなかねむれない時に……



### **会でみてわかる僕方① ~清暑益気湯~**



暑さによる発汗で、<u>気虚(エネルギー不足)</u>と <u>津液の不足(脱水傾向)</u>をきたした人に

適応例:暑気あたり、夏やせ、

暑さによる食欲不振・下痢・全身倦怠等

この様な症状にあてはまる方、体調に不安がある方は、診察の時にご相談ください



Dr.Kumiko & sousou コラボ保湿クリーム 価格¥2800(税抜き) 子どもさんの保湿・マッサージクリームとしても使えます